

2016年1月21日

【報道関係各位】

**学習院大学、52年ぶりの新学部、2016年4月始動
国際社会科学部を支える18名の教授陣を発表**

多様な学術分野での国際経験を活かし、国際的なビジネス現場で活躍する国際人の育成に尽力

学校法人学習院(東京都豊島区)は1月21日、本学にとっては52年ぶりに、今年4月から開設の国際社会科学部を支える、国際経験豊かで多様な専門性をもつ18名の教授陣を発表致します。これにより、国際的なビジネスの第一線で活躍できる人材育成を目指す本学部で学ぶ学生を、法律・経済・経営・地域研究・社会学から成る社会科学5分野と英語教育の面から全面的にサポートすることに努めていきます。

国際社会科学部では、経済のグローバル化が進み、国内外で異なる国籍や文化を持つ人々が協働する環境で、自ら課題を発見し解決策を導ける国際人に必要な基礎体力を養います。そのために、グローバルビジネスの場で必須とされる高度な英語運用能力と、国際社会を理解するための基盤となる社会科学5分野を軸に学びを深めます。国際社会科学部では、そうした質の高い教育を提供するために、それぞれの学術分野で国際的な経験を積んだ教員18名を迎えました。これら専任教員の海外における経歴は、全国37校のスーパーグローバル大学の「外国籍の教員、外国の大学で学位を取得した日本人教員」等の割合を大きく上回る94.4%です。したがって、本学は国際社会のリアルなビジネス現場で活躍を目指す学生にとっては最適な環境であるといえます。

また、学習院大学では、2014年から国際化への取り組みを強化し、2015年11月には、それらが評価され、文部科学省が選定する「私立大学等改革総合支援事業」の「教育の質的転換」と「グローバル化」に採択されました。国際的なビジネスの局面で活躍できる人材を輩出すべく4月に開設される国際社会科学部も、本大学として全面的に掲げる国際化の取り組みの一つのステップとして位置付けられています。

今後もその取り組みを着実に進め、国際的なビジネスの第一線で活躍できる人材育成を目指します。

■教員からのメッセージ**末廣 昭 教授 (専門分野：地域研究、アジア経済社会論、東南アジア研究、タイ国研究)**

現在、日本企業の国際事業展開はアジア新興国を中心に活発化しており、それは企業や政府機関でグローバル人材の需要が急増していることにも示されています。したがって国際社会科学部での国際人の育成は、教育と就職活動の双方をターゲットにしています。また、国際ビジネスの現場ではリスクを恐れず、旺盛な好奇心と知識欲、相手の苦しみや楽しみを共感できるしなやかな感性、直面する課題を相手と共に解決するために一歩前に入る勇気の3つを持つことが大切だと思います。ビジネスパートナーや顧客と真に理解し合う力を養う機会として、国際社会科学部では海外留学制度を設けて学生をサポートしていきます。

入江 恵 教授 (専門分野：応用言語学、英語教授法 TESOL)

国際社会科学部では、学生たちが、ビジネス現場で通用する英語力のみならず、深く物事を考える力、課題を発見し解決する力を培い、国を問わずに活躍することを願っています。そのために、英語教育においてもCLIL(=Content and Language Integrated Learning/内容・言語統合型学習)という手法で、大学生の知的レベルに合った内容を扱い、学生のモチベーションを維持しながら、社会科学の学び、そして社会で必要とされる英語力の養成につなげます。また、最低4週間の海外研修を卒業要件としており、学生はそれぞれの目的に合わせた留学プログラムを選択できます。

■ 国際社会科学部教授一覧

社会科学	
名前	研究分野
未廣 昭	1976年東京大学大学院経済学研究科修了後、アジア経済研究所、大阪市立大学を経て、92年より東京大学社会科学研究所助教授、95年から教授。2009～2012年まで同研究所所長。91年経済学博士(東京大学)。タイ国チュラーロンコン大学客員研究員(81～83年)ほか、ベルリン自由大学、メキシコのコレヒオデメヒコ大学院大学の客員教授、フランス Collegium de Lyon の客員研究員。アジア政経学会理事長、日本タイ学会会長などを歴任。2010年紫綬褒章受章(東南アジア研究)。専門分野は、地域研究、アジア経済社会論、東南アジア研究、タイ国研究。
星 明男	学習院大学国際社会科学部開設準備室准教授。2001年、東京大学法学部卒業後、2004年にハーバード大学ロースクール LL.M(法学修士)課程修了。2005年、ニューヨーク州弁護士登録。2012年、ケンブリッジ大学ジャッジビジネススクール M.Fin (ファイナンス修士)課程修了。東京大学大学院法学政治学研究科助手、西村あさひ法律事務所フォーリンアトニー(外国資格弁護士)等を経て、2015年より現職。専門分野は、会社法、証券法、商取引法、国際ビジネス法、法と経済学。
伊藤 匡	早稲田大学政治経済学部卒業後、三井物産(株)入社。その後ブエノスアイレスのベルグラーダ大学(国際経済政策)、ロンドン大学 LSE(経済学)にて修士号、ジュネーブ国際問題高等研究所にて博士号(経済学)を取得。国際協力銀行(JBIC)、沖縄大学法経学部法経学科教授、ジェトロ・アジア経済研究所等を経て現職。専門分野は国際経済学、開発経済学。
伊藤 元重	東京大学経済学部卒業後、米国ロチェスター大学大学院経済学研究科博士課程修了。復興推進委員会などの要職を歴任。現職として、税制調査会委員、復興推進委員会委員長、経済財政諮問会議議員、社会保障制度改革推進会議委員、公正取引委員会独占禁止懇話会会長。専門分野は、国際貿易論、通商政策、産業政策、グローバル経済、通商システム。
乾 友彦	学習院大学国際社会科学部開設準備室教授。1985年、一橋大学経済学部卒業後、日本政策投資銀行入行<1993～1996年、IEA(国際エネルギー機関)派遣>。1990年、アメリカ・ジョン・ホプキンス大学経済学部修士課程修了(経済学修士号取得)。2000年、日本大学経済学部助教授を経て、2003年に同大学教授。2006年、一橋大学経済学研究科博士後期課程修了(単位取得退学)。2009年、内閣府統計委員会担当室室長。2012年、日本大学経済学部教授。2014年より現職。専門分野は生産性、経済発展論、国際経済学。
柏木 昌成	東京大学教養学部総合社会科学科国際関係論分科卒業後、東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。2010年にカリフォルニア大学ロサンゼルス校にて経済学 Ph.D.を取得。その後ヨーロッパ・ユニバーシティ・インスティテュート(イタリア)にてマックスウェーバー・ポスドクフェロー、2011年より国立台湾大学経済学部助教授、2015年より同学部准教授、現在に至る。専門分野はマクロ経済学・国際マクロ経済学。
趙(小西) 萌	中国武漢大学経済学部卒業。2010年、米国ミネソタ大学の応用経済学博士号取得。世界銀行コンサルタント、ミネソタ人口問題研究所研究助手、国際食糧政策研究所研究助手、米国マサチューセッツ・リベラルアーツ大学、米国ウィリアムズ大学の非常勤教師、早稲田大学高等研究所助教、東京大学経済学研究科助教等を経て現職。専門分野は、中国経済、医療経済学、教育経済学、開発経済学。
山崎 泉	京都教育大学英文学科卒業。神戸大学国際協力研究科修士課程を経て世界銀行に入行。コロンビア大学教育経済学プログラム博士課程修了。和歌山大学、神戸女学院大学勤務を経て、2015年から JICA 研究所勤務。専門分野は、アフリカ地域研究、教育経済学、開発経済学、労働経済学、教育社会学。

平成 28 年 4 月着任※	専門分野は社会学、国際人口移動、国際比較
牧田 りえ	東京外国語大学でロシア語を専攻、卒業後外資系食品会社で勤務。コーネル大学修士課程修了。海外経済協力基金、国際開発センターに勤務。2006 年オーストラリア国立大学で博士取得後、東京大学サステイナビリティ学連携研究機構、立教大学 21 世紀社会デザイン研究科に勤務。専門分野は貧困削減、環境保全、農村社会変容、南アジア、地理学。
澁谷 寛	東京大学法学部卒業後、東京電力(株)に入社。本店企画部にて全社組織管理等に携わる。1993 年から慶應義塾大学大学院経営管理研究科にて経営学修士(MBA)を取得、1998 年に東京電力を退社し、2003 年に慶應義塾大学大学院にて博士(経営学)を取得。この間 2001 年より新潟大学大学院技術経営研究科助教授、2007 年より東北大学大学院経済学研究科教授。フランスのレンヌ第 1 大学にて客員教授。専門分野は商学、認知、情報処理、無意識、類似性判断。
ガルシア クレマン	学習院大学国際社会科学部開設準備室准教授。2002 年、フランス・パリ第 1 パンテオンソルボンヌ大学経済学部卒業。2003 年、フランス・パリドフィーヌ大学大学院修士課程修了(会計学)。同年、同大学助手。2004 年、フランス外務省奨学生として京都大学大学院にて留学。2006 年、明治学院大学経済学部専任講師。2010 年、パリドフィーヌ大学大学院博士課程修了(経営科学)。2015 年 4 月より現職。専門分野は、多国籍企業の会計、M&A の会計。
鄭 有希	明治大学大学院経営学研究科博士課程修了。博士(経営学)学位取得。明治大学大学院経営学研究科特任講師、立命館大学経営学部准教授などを経て、2016 年 4 月より本学国際社会科学部准教授。専門分野は、組織行動論、人的資源管理論、キャリア論。米国人材開発学会(Academy of HRD)、米国日本ビジネス研究学会(Association of Japanese Business Studies)など海外の主要学会にて最優秀論文賞(Best Paper Award)を複数受賞。

英語	
研究分野	
入江 恵	学習院大学国際社会科学部開設準備室教授。1990年、カナダ・ウェスタンオンタリオ大学卒業。2004年桜美林大学基盤教育院外国語デパートメント(旧外国語教育センター)講師。2005年、アメリカ・テンプル大学大学院教育学研究科修了(教育学博士号取得)。2011年、東海大学外国語教育センター准教授。同年、テンプル大学ジャパン大学院教育学研究科非常勤教授。2014年より現職。専門分野は、応用言語学、英語教授法(TESOL)。
オニール テッド	学習院大学国際社会科学部開設準備室教授。1990年、アメリカ・マサチューセッツ州立大学ボストン支部卒業。同年、宮崎県にて英語指導助手(KETプログラム)として初来日。1996年、同大学院修了(英語教育学修士号取得)。中央大学、南山大学、桜美林大学講師等を経て、2011年、東京医科歯科大学教養部准教授。2014年、アメリカ・ニューヨーク州立大学バッファロー校教育学大学院、教育テクノロジー設計学プログラム修了。15年4月より現職。専門分野は、外国語教育法、教育テクノロジー。
マクレガー ローラ	学習院大学外国語教育研究センター教授。1987年、カナダ・トロント大学卒業。1989年、アメリカ・ロチェスター大学大学院修了(音楽理論修士号取得)。同年、北海道にて英語指導助手(JETプログラム)として初来日。札幌国際大学短期大学部助教授、上智大学外国語学部講師等を経て、2002年、学習院大学外国語教育研究センター助教授。2006年、イギリス・シェフィールド大学日本語日本社会論プログラム修了。2008年、学習院大学外国語教育センター教授。2016年、同大学国際社会学部移籍予定。専門分野は、英語教育、比較文化論、広告研究。
平成28年 4月着任※	専門分野は、女性学、比較社会学、カリキュラム、比較高等教育、質的調査方法
マーチャンド ティム	学習院大学国際社会科学部開設準備室准教授。1995年、イギリス・ノッティンガム大学卒業。ブリティッシュ・ガス等勤務後、1998年、英会話学校講師として初来日。2010年、イギリス・アストン大学大学院修了(英語教授法修士号取得)。外務省研究所、慶応義塾大学、イギリス・サウスハンプトン大学講師等を経て、2012年桜美林大学常勤講師。2013年よりベルギー・ルーヴァンカトリック大学大学院博士課程在籍中。2015年4月より現職。専門分野は、コーパス言語学、英語教授法(TESOL)。

※着任の教授2名に関しましては、平成28年4月1日以降に、本学のホームページにて掲載致します。